

2011年3月14日

東日本震災に対する業務ニュース 1人1枚

2011年3月14日

生活クラブふくしま・事務局

0243-63-1050

mail : yuuji.tsuchiyama@s-club.coop

震災に対する生活クラブの対応について

住居の被害や肉親への連絡とれず不安な日々を過ごされていると思い、心がいたみます。

さて、生活クラブとしましては、震災に対してまずは組合員の安否確認と生活にとって必要な消費材の配達を優先した対応をとります。

特に、福島県内で被害の大きかった相馬市・新地町の組合員への安否確認を生活クラブ・東京で行なってもらっています。電話が中々通じませんが、繰り返し連絡をとっています。また、消費材の班別組込みを行なっている飯能デリバリーセンターにある在庫で、被災者用の救援物資を仕立ててもらい相馬・新地町への搬入を計画しています。

相馬・新地町以外の組合員への方々への消費材は、通常通りの配達を行ないます。ただ、ふくしまセンターの電話・FAX が不通の為（一時期メールも）組合員への連絡ができません。このニュースと消費材の配達が同時という場合があります。その時はすみませんが、出来る限りで結構ですので、班員への連絡をお願いします。また、東北地方の生産者が震災の被害によって消費材が届かないもの（欠品）も出てくると思います。返金・遅延の対応を取らせて頂く事になりますので、ご容赦下さい。

なお、職員は全員無事でふくしまセンターの被害は消費材の配達には支障がありません。

生活クラブの対応について

1. 相馬市・新地町の組合員について

相馬市・新地町の組合員の安否確認を行います。

被災者への救援物資の搬入に努めます。

2. 消費材は通常通り配達します

消費材は、組合員の生活にとって欠かせません。食料品の購入が困難な状況下で、安定的な消費材の配達に努めます。

事務局から、多くの組合員に通常通り消費材を配達し、申込用紙の回収を行っている事を伝えるのは困難です。出来る限りで結構ですので、消費材の通常配達と申込用紙の回収の件を班員にお伝え下さい。

（消費材は、埼玉県飯能のデリバリーセンターから新潟を經由して本宮市にあるふくしまセンターに入荷します）

消費材の安定供給の為、職員一丸となって頑張ります。